



アワのブランコ料理

「家」が互いの関係を繋ぐ核心だと考える炭頂部落の料理には、ブヌ族家庭の味が色濃く反映されています。

ブランコに乗りながら、庭でゆったりとしたひと時を過ごし、互いへの思いを語り合う。地元の豊富な食材を用い、月桃の葉の香りに満ちた食感の良いアワご飯、台湾キヌアの葉っぱの天ぷら、ワラビ、タロイモの茎と豚肉の炒めもの、ブヌの漬け物など、それぞれに異なる味わいがあります。生活の本質、足るを知る、分かち合う、寄り添う、そんな気持ちに立ち返らせ、大事にすることを思い出させてくれる料理です。

—
アワのブランコ料理のほかに部落の郷土料理コースもあります。



Pasibutbut（八部合音）

Pasibutbutは大自然の響きを歌にしたもので、ブヌ族に伝わる伝統的な合唱です。同族の儀式「射耳祭」の際、アワの豊作を願い歌います。他にも、男性が狩りの終わりに歌う「報告の歌」や、狩りの前の「銃のための祈りの歌」があります。狩りに出かける前、成功を祈る儀式が行われ、シャーマンがカヤを持って猟銃の前で振りながら吟ずるのです。「獲物が私の銃の前に現れますように……」。

食事の席では、近年海外で公演し好評を博している「炭頂布農古音團」が、アワが実る風景の中でPasibutbutや報告の歌、銃のための祈りの歌を歌い上げます。自然と共に生きるブヌ族の狩り文化に思いを巡らせつつ、豊作を願う歌声をお楽しみください。



アワ体験

可愛いアワの殻を脱穀で脱がせましょう。アワはブヌ族の生活の主役で、アワご飯はブヌ族の家庭の味そのものです。アワご飯は、ブヌ族のみんなで分け合うという精神を象徴しており、食卓に置かれた大きな釜から一人ずつ匙でアワご飯を一口一口よそいます。みんなで一緒に食べることで、ご飯がもっとおいしく感じられます。アワは脱穀やもみすりをしなければなりません。普段したことがない「足でのアワもみ」も体験してみましょう。

ブヌ族の画暦（祭事録）

ブヌ族だけが象形文字を伝承しており、アワの栽培時期を記した作業暦を画暦と呼んでいます。画暦は家庭ごとにあり、描かれている印は家庭で異なり、それぞれの特色が出ています。祭事ごとに違う記号が用いられ、アワの種まきの時期、土を耕す、草取り、そして打耳祭等の重要な祭儀の時期が記されています。「蓋亞那工作坊」の「天国父さん」の解説を聞きながら、木の皮に描かれた可愛い画暦を知っていただければと思います。

お母さんの菜園で宝探し

台湾キヌア、サツマイモの葉、かぼちゃ、カラスザンショウ、タネツケバナ... 金蕉お母さんの菜園は野生児が夢見る宝の天国です。木の上で育つもの、地上で育つもの、全てが食材となるという驚きに満ちています。一緒に収穫をした野菜は、当日の食卓にのぼる食材となります。大鍋のスープにいれて「山肉スープ」を作り、畑から直接食卓にのぼる新鮮な食事を体験してみましょう。

三角かまどの家

伝統的にブヌ族は、土地を肥えさせるという発想がなく、土地が痩せると新たな耕地を求め、移動しながらアワを栽培していました。昔、家の男衆は狩りに出るときは、ついでに新たな耕作地を探し、見つけたときは三角かまどを造ることで、土地の所有権を表しました。アワのブランコ料理では、楽しく三角かまどを作りながら体験してみましょう。

コース案内

プラン

1 「アワのブランコ料理」一日コース

樹皮布制作 → 三角かまどの家 → アワのブランコ料理 → ブヌ族画暦を知る → 愛お母さんの菜園で宝さがし → アワ体験

2 郷土料理グルメコース

ブヌ画暦を知る → アワ体験 → 郷アワをつかった「布米不迷」郷土料理

交通のご案内

 お車でお越しの方

— 台9線 → 關山鎮 → 民權路 → 東8-1郷道 → 炭頂部落

 公共交通機関でお越しの方

- 台北から：
台北駅 → 台湾鉄道東部幹線 → 関山駅 → タクシー → 炭頂部落
- 高雄から：
高雄駅 → 台湾鉄道南迴線 → 関山駅 → タクシー → 炭頂部落

お問合せ先 || 蓋亞那(Kaiana)工坊
胡郁如 0989-527-192
957台東縣海端鄉炭頂村39號

7日前までにご予約ください



アクセス



サイトのリンク



交通部觀光署花東縱谷國家風景區管理處
East Longitudinal Valley National Scenic Area Headquarters, Tourism Administration, MOTC

廣告